

『Mind Charging』

第 138 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 10 月 24 日

高倉 健の名言



人生ってそれ(出会い)だけって気がします。

泣いたり、笑ったり、憤ったり、感動したり・・・

全てが出会いから起きていますよね。

いわゆる『銀幕のスター』という存在の高倉健さんが、なぜそのような地位にまで昇りつめることができたのかが理解できるような名言だと思います。物語の素晴らしさを自分の演技でどこまで伝えることができるかという『テーマ』を持つことが俳優には求められると思います。撮影中に向けられたカメラのレンズの向こう側にいる視聴者の様子を見ることはできませんが、映画の告知でよく聞く『劇場でお会いしましょう！』という気持ちで俳優活動をしていた人だと思います。

人だけに限らず、出会いというものは人生の中で多く経験するものです。経験も含め、自分の心が感じる出来事の全てが出会いではないでしょうか。この言葉にもあるように、出会いによってネガティブな感情を抱くこともあると思います。しかし、その経験がその後の人生の役に立ち、そのおかげでポジティブな感情に包まれる出会いにきっと恵まれます。無駄なものは何もありません。これからも出会いを大切にしていきましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

高倉 健(たかくら けん、1931 年〈昭和 6 年〉2 月 16 日 - 2014 年〈平成 26 年〉11 月 10 日)は、日本の俳優・歌手。愛称、健さん。身長 180cm、体重 71kg、血液型は B 型。高倉プロモーション所属。福岡県中間市出身。1998 年に紫綬褒章、2006 年に文化功労者、2013 年には文化勲章を受章した。1931 年 2 月 16 日、福岡県中間市の裕福な一家に生まれる。父は旧海軍の軍人で、炭鉱夫の取りまとめ役などをしていた。母は教員だった。幼少期の高倉は、肺を病み、虚弱だった。終戦を迎えた中学生の時、アメリカ文化に触れ、中でもボクシングと英語に興味を持った。学校に掛け合ってボクシング部を作り、夢中になって打ち込み、戦績は 6 勝 1 敗だった。英語は小倉の米軍司令官の息子と友達になり、週末に遊びに行く中で覚え、高校時代には ESS 部を創設して英語力に磨きかけた。旧制東筑中学、福岡県立東筑高等学校全日制課程商業科を経て、貿易商を目指して明治大学商学部商学科へ進学。在学中は相撲部のマネージャーを 1 年間務めていた。

(Wikipedia 参照)